

パブリックコメント

「豊田市観光実践計画 2025-2029」における 意見募集結果の公表

- 意見通数
4 通（21 件）

- 意見の内訳

分類	意見件数
観光施策について	5 件
その他（本計画と直接関係のない意見等）	16 件

- 寄せられた意見に対する豊田市の考え方
意見の概要は、主旨を損なわない範囲で要約しています。また、本計画と直接関係のない意見等を除く意見に対し、市の考え方を示しています。

【観光施策について】

意見の概要	豊田市の考え方
三河湖を使ったイベントを開催してほしい（三河湖トライアスロンなど）	下山地区の三河湖ではこれまで、ヨガ体験会や三河湖マラソンなどのイベントを実施してきました。令和6年11月に、三河湖観光センターが「三河湖テラスこりん」としてリニューアルし、新たな三河湖のランドマークができたことから、さらなる誘客機能の強化や周辺事業者への送客機能の拡充等が見込まれます。こうした機運を捉えながら、本計画「取組の柱2：観光資源「ヒト」「モノ」「コト」の磨き上げ」の「②観光資源の活用」における「新アクティビティの開発及び三河湖テラスこりんの積極的な活用」の取組として、マラソンやウォーキングなどのスポーツツーリズムの推進、音楽祭やツリーイングなど新たなアクティビティの開発等を進め、三河湖のブランディングを推進してまいります。
三河湖左岸道道路の舗装工事と、三河湖園地公園のトイレ整備（水道工事）をしてほしい	三河湖左岸道路の整備については、本計画「取組の柱3：受入環境の整備」の「①観光地の拠点整備」における「「三河湖」魅力向上事業」に記載しているとおり、道路及び付帯施設、ビューポイントの整備等を進め、周遊機能を強化し、景観の魅力向上や体験機会の拡充を図り、訪れる誰もが楽しむことができる観光地づくりを目指します。また、三河湖園地は、駐車場や循環式トイレを平成28年度に整備し、公園利用者に使用いただいています。水道工事については、園地一帯の各

	種環境整備を進める中で、優先順位を付けながら検討してまいります。
豊田スタジアムで開催されるスポーツイベントでの出展を豊田市の事業者優先にしてほしい	豊田スタジアムやスカイホール豊田は毎年多くの観戦者、競技者等が来訪し、経済効果が見込まれる地域資源です。本計画「取組の柱1：豊田の強みを活かした戦略的な観光振興」の「②集客機会を捉えた滞在・周遊促進」における「地域内消費の拡大を図るスポーツツーリズムの推進」を重点事業に位置付け、スポーツを軸とした地域内消費の拡大を推進することとしています。スポーツイベントでの出展に関しては、市内事業者のニーズを把握した上で、主催者との調整等を通じ、運用方法を整理いたします。
まち全体を活性化させるために、毎週末イベント（飲食関連、農産物活用、マルシェ、スポーツ等）を開催してほしい	市内各地では、これまで地域の特色を活かした様々なイベントを実施してきました。まちの活性化に向けては、イベントの数だけでなく、内容や質及びその効果的周知が重要と考えています。本計画「取組の柱2：観光資源「ヒト」「モノ」「コト」の磨き上げ」や「取組の柱4：マーケティングに基づく戦略的プロモーション」における事業を通じ、魅力的なイベントの開催や、その周知をより効果的に実施することで、市内外からの来訪者に満足していただき、まちの活性化につなげてまいります。
国内外の宿泊客を呼び込める地域にするために、ホテル宿泊＋ジブリ、トヨタ会館・鞍ヶ池記念館・豊田工場見学・香嵐渓・四季桜のツアー設定をしてほしい	ひとつの観光地で完結するのではなく、点と点をつないだ線や面で誘客を進めることで、より多くの誘客が見込めます。登録DMOのツーリズムとよたでは、香嵐渓と小原四季桜を巡るバスツアーなど、地区をまたいだツアーを作ってきました。本計画では、組織や地区の垣根を越えた連携体制により「観光まちづくり」を推進していくこととしています。今後も、ツーリズムとよたを中心に、市内各地区と連携した魅力あるツアーの実施を検討してまいります。